

中央図書館増戸分室運営業務委託に係るプロポーザル実施要領

1 業務概要

(1) 目的

中央図書館増戸分室の図書館運営を業務委託することにより、柔軟で効率的な運営を行い、利用者サービスの向上を図ることを目的とする。

(2) 件名 中央図書館増戸分室運営業務委託（債務負担行為）

(3) 業務内容

対象施設 あきる野市中央図書館増戸分室

所在地：あきる野市伊奈1157番地5

業務委託の内容

ア 図書館窓口業務（貸出返却業務、カウンター周辺業務、電話・メール対応ほか）

イ 図書館資料の整理業務（配架、蔵書点検、装備、資料修理ほか）

ウ 簡易な分室管理業務（開館・閉館業務、簡易な修繕、蛍光灯交換、館内外巡視ほか）

エ 読書奨励業務

オ その他一般的な図書館分室の運営業務として必要な業務

(4) 履行期間 令和8年3月1日から令和13年3月31日まで

なお、令和8年3月1日から同月31日までの1か月間は、引継期間とする。

2 提案限度額（予算） 107,250,000円（消費税〔10%〕込み）（5年総額）

なお、参考見積額（価格提案書）の金額が提示している額を超過した場合は無効とする。

《内訳》 令和 8年度 21,450,000円（消費税〔10%〕込み）

令和 9年度 21,450,000円（消費税〔10%〕込み）

令和10年度 21,450,000円（消費税〔10%〕込み）

令和11年度 21,450,000円（消費税〔10%〕込み）

令和12年度 21,450,000円（消費税〔10%〕込み）

3 プロポーザルの目的

本プロポーザルは、受託候補者を特定するに当たり、事業者の実績、経験、技術力、企画力等が受託候補者としての適格性を有しているかを確認するために行うもので、プロポーザルに参加する事業者が提出する提案書等の内容及びヒアリング等の状況を評価し、最も高い評価を受けた事業者を受託候補者として特定する。

ただし、参加がない場合又は参加事業者の中に適格者がいない場合は、受託候補者を特定しない場合がある。

4 実施形式（プロポーザルの方法及び理由）

(1) 選定方法 公募型プロポーザル方式

(2) 理由

図書館は、市民の文化的教養を高めるとともに、日常生活に役立つ情報を提供・発信する拠点としての役割を担っており、受託事業者は、多様化する市民の資料・情報提供要求

に十分に対応できる専門性と、安定した図書館運営を遂行できなければならない。

このため、参加意欲のある事業者を幅広く募ることができる公募型プロポーザル方式を採用することにより、本業務実施に必要となる適性を有する事業者を選定する。

5 参加資格

参加資格は、次の全ての要件を満たしている者とする。また、次のいずれかに該当しないこととなった場合には、参加資格を取り消すものとする。

- (1) 東京都電子自治体共同運営電子調達サービスを利用して入札参加資格審査申請を行い、市における入札参加資格の登録がされていること。
- (2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項の規定に該当する者でないこと。
- (3) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始申立てがなされている者でないこと。
- (4) 令和7年12月19日から令和8年2月4日までの間において、あきる野市競争入札参加有資格者指名停止基準による指名停止措置又はあきる野市契約における暴力団等排除措置要綱（平成22年あきる野市通達第37号）による入札参加資格停止措置を受けていないこと。
- (5) 過去5年以内に、都内・近県における公共図書館の業務委託、指定管理等、図書館運営の実績を有すること。

6 申込方法等

本プロポーザルへの参加を希望する者は、参加申込書（様式第1号）等の書類を次のとおり提出すること。

- (1) 提出期限 令和8年1月7日（水） 午後5時まで
- (2) 提出場所 あきる野市中央図書館
(〒197-0804 あきる野市秋川一丁目16番地2)
- (3) 提出方法 持参又は郵送（郵送の場合は必着）
- (4) 提出書類
 - ア 参加申込書（様式第1号）
 - イ 法人登記簿謄本（写し）又は法人登記事項証明書（写し）
 - ウ 会社概要
 - エ 図書館における業務実績を示す書類（契約書の写し等）

7 資格審査

参加希望者が資格要件を満たしているか審査し、参加資格の結果について、令和8年1月8日（木）までに決定し、速やかに参加資格審査結果通知書（様式第2号）により、参加希望者に通知する。

8 辞退届

参加申込書（様式第1号）を提出後に参加を辞退する場合は、持参又は郵送のいずれかにより、プロポーザル参加辞退届（様式第3号）を速やかに提出すること。

9 資料の提供

技術提案書を提出する者には、参加申込書の提出時に、次に掲げる資料を提供する。

- (1) 『あきる野市の図書館』令和5年度・令和6年度 図書館事業報告
- (2) 『令和7年度図書館事業計画』
- (3) 『あきる野市図書館業務マニュアル』（増戸分室版）

10 提出書類の作成及び提出

- (1) 提出書類
 - ア 技術提案書 …… 6部
 - イ 参考見積書（価格提案書） …… 1部
- (2) 提出期限等
 - ア 提出期限 令和8年1月29日（木）まで
 - イ 受付時間 午前10時～午後5時
 - ウ 提出方法 持参又は郵送（郵送の場合は必着）

11 技術提案書作成の留意事項等

- (1) 技術提案書の作成方法

技術提案書は、業務委託契約における取組方法や考え方を明示するものである。

増戸分室における図書館サービスの向上及び公立図書館運営における理念等を明確かつ簡潔にまとめ、A4版用紙（文字は10ポイント程度）3枚以内（6ページ）で作成すること。表紙裏表紙は含まないものとする。
- (2) 技術提案書に記載すべき事項
 - ア 安定的に委託業務を遂行するための取組について

増戸分室における人員配置計画、運営方法、安全対策など、分室運営についての考え方を示すこと。
 - イ 職員研修などのバックアップ体制について

公立図書館の運営に求められる司書及び職員の能力向上、接遇・利用者対応力の向上に向けた研修等の内容、計画、体制等について示すこと。
 - ウ 業務実績及び公立図書館運営の意欲について

過去5年間における受託実績並びに公立図書館の運営に対する意欲、熱意及び運営能力について示すこと。
 - エ 図書館サービスの向上に関する方策について

公立図書館に求められる図書館サービスの向上のための方策を示すこと。
 - オ 業務委託における効率性について

増戸分室における業務を効率的に実施するための方策を示すこと。
- (3) 留意事項

技術提案書は文書での表現を原則とするが、担当者の考えを示すのに必要な場合は、視覚的表現の使用を認める。

12 審査方法

本プロポーザルのために組織された審査委員会において、プロポーザル参加者の提出書類の内容、プレゼンテーション、ヒアリング等の状況を評価・採点し、最高得点を得た事業者を受託候補者に特定する。

技術提案書の評価基準

(1) 評価項目と評価基準

| | |
|------------------------|-----|
| ア 安定的に委託業務を遂行することができるか | 25点 |
| イ 職員研修などのバックアップ体制が万全か | 25点 |
| ウ 業務実績及び公立図書館運営の意欲について | 20点 |
| エ 図書館サービスの向上が見込めるか | 20点 |
| オ 業務委託における効率性（提案価格） | 10点 |

(2) 評価係数

次の5段階の評価と評価係数を用いる。

評価5 = 1.0、評価4 = 0.8、評価3 = 0.6、評価2 = 0.4、評価1 = 0.2

(3) 決定

上記評価基準点に選考委員の5段階評価に基づく評価係数を乗じて得られる点数の合計を求め、最高得点者を受託候補者として選定する。合計した点数が同点の場合は、評価の高い委員の多い者を上位とする。また、受託候補者との協議の不調等により、当該事業者が辞退等した場合には、次に高い点数を得た事業者を受託候補者としてすることができるものとする。

ただし、出席した委員数に100点を乗じた点数の5分の3の点数を最低基準とし、参加事業者の点数が最低基準に満たない場合は、受託候補者の決定は行わず、別途、選定を行う。

審査内容は公表せず、異議の申立ては受け付けないものとし、不正行為・虚偽の記載が認められた場合は、選考対象から除外する。

13 プレゼンテーション、ヒアリング

- (1) 日時 令和8年2月4日（水）（時間と場所については、後日連絡する。）
- (2) 内容 技術提案書の説明と選考委員によるヒアリングを合わせて30分間（説明20分、質疑10分）とする。
- (3) 審査 中央図書館増戸分室運営業務委託選定審査委員会が審査する。
- (4) 説明者 業務の責任者及び担当者で、3人以内とする。
- (5) その他 プロジェクターの使用を可とする。なお、プロジェクターの用意を希望する者は、事前に申し込むこと。
スクリーンは市で用意する（会場により、壁面投影の場合あり）。
パワーポイント等で作成した説明資料は配布可能とするが、提出された技術提案書に示されていない新たな提案内容については評価の対象外とする。

14 質問票の提出及び回答

本プロポーザルに関する質問については、質問票（様式第4号）に記載し、次のとおり提出すること。

- (1) 提出期限 令和8年1月15日（木）午後5時まで
- (2) 提出場所 あきる野市中央図書館
- (3) 提出方法 電子メール又はFAX

なお、回答については参加者全員に対して、令和8年1月19日（月）午後5時までに電子メール又はFAXで行う。

15 日程

| | | |
|-----|-----------------------|----------------------|
| (1) | 公示 | 令和7年12月19日(金) |
| (2) | 参加申込書の提出期限 | 令和8年1月7日(水) |
| (3) | 参加資格審査結果通知 | 1月8日(木) |
| (4) | 質疑書受付期限 | 1月15日(木) |
| (5) | 質疑の回答 | 1月19日(月) |
| (6) | 技術提案書の提出 | 1月29日(木) |
| (7) | 技術提案書及びプレゼンテーションによる審査 | 2月4日(水) |
| (8) | プロポーザル審査結果通知 | 2月10日(火) |
| (9) | 審査結果の公表 | 受託候補者として特定した者との契約締結後 |

16 選定結果の通知及び公表

プロポーザル参加者全員に対し、審査委員会において審査した結果をプロポーザル審査結果通知(様式第5号)により通知する。

審査結果については、受託候補者として特定した者の名称及び点数(採点結果)をあきる野市中央図書館及びあきる野市ホームページで公表する。

なお、審査委員会における審議の内容は非公開とする。

17 契約の締結

受託候補者の特定後、速やかに契約の手続を行い、契約を締結する。

なお、契約の仕様書については提案された内容が基本となるが、市との協議により内容を一部変更した上で、契約を締結する場合がある。

18 費用負担

技術提案書の作成に係る経費及びヒアリングの参加に要する費用は、技術提案書を提出する者の負担とする。なお、提出された技術提案書は、一切返却しないものとする。

19 技術提案書についての問合せ先

あきる野市中央図書館

〒197-0804 東京都あきる野市秋川一丁目16番地2

電話番号: 042-558-1108 FAX 番号: 042-550-2243

メールアドレス: chuotosho@city.akiruno.lg.jp

休館日: 毎週金曜日、第3火曜日、年末年始(12月29日～1月3日)

中央図書館増戸分室運営業務委託事業者評価票

事業者名 _____

| | 評価項目 | 基準点数 (A) | 評価区分 | 評価係数 (B) | 評価点数 (A×B) |
|-----|--------------------------|-------------|--------|-------------|---------------|
| ア | 安定的に委託業務を遂行 することができるか | 25 | | | |
| イ | 職員研修などのバックア ップ体制が万全か | 25 | | | |
| ウ | 業務実績及び公立図書館 運営の意欲について | 20 | | | |
| エ | 図書館サービスの向上が見 込めるか | 20 | | | |
| オ | 価格提案額 | 10 | 計算式による | | |
| 合 計 | | | | | |

※評価区分と評価係数は次のとおりとする。

| 評価区分 | 内 容 | 評価係数 |
|------|---------|------|
| 5 | 大変優れている | 1.0 |
| 4 | 優れている | 0.8 |
| 3 | 普通 | 0.6 |
| 2 | やや劣る | 0.4 |
| 1 | 劣る | 0.2 |

審査委員名 _____

様式第 1 号

年 月 日

参加申込書

あきる野市長 宛て

所 在 地
会 社 名
代表者名

プロポーザルについて、次のとおり参加申込みします。

- 1 件 名 中央図書館増戸分室運営業務委託（債務負担行為）
- 2 入札参加資格 あきる野市における競争入札参加資格 あり・なし
- 3 添付書類

【連絡先】 所 属
氏 名
電話番号
FAX番号

年 月 日

参加資格審査結果通知書

殿

あきる野市長



年 月 日付けで申込みのありましたプロポーザルの参加資格審査結果について、
次のとおり通知します。

- 1 件 名 中央図書館増戸分室運營業務委託（債務負担行為）
- 2 結 果 ※ 参加資格の有無により①又は②を記載
 - ① 参加資格を有することを認めます。
 - ② 次の理由により、参加資格を有することは認められません。
理由：〇〇〇〇のため

- 3 その他 ※ 必要な連絡事項を記載

4 担当部署等

あきる野市中央図書館

〒197-0804 東京都あきる野市秋川一丁目16番地2

電話番号：042-558-1108 FAX 番号：042-550-2243

メールアドレス：chuotosho@city.akiruno.lg.jp

年 月 日

プロポーザル参加辞退届

あきる野市長 宛て

所在地

会社名

代表者名

年 月 日付けで参加申込をしました業務の技術提案書の募集について、辞退します。

件 名 中央図書館増戸分室運營業務委託（債務負担行為）

【連絡先】所 属

氏 名

電話番号

F A X 番号

E・m a i l

質 問 票

| | | |
|-----|-------------------------------------|--|
| 送付先 | あきる野市教育委員会 中央図書館 | |
| | F A X 番号：0 4 2－5 5 0－2 2 4 3 | |
| | E-Mail：chuotosho@city.akiruno.lg.jp | |

| | | |
|-----|---------|---------|
| 送付元 | 事業者の名称： | |
| | 連絡先： | |
| | 担当者名： | |
| | 電話番号： | FAX 番号： |
| | E-mail： | |

＊ 処理経過（あきる野市教育委員会記入欄）
受付/ 月 日

年 月 日

プロポーザル審査結果通知

殿

あきる野市長 印

中央図書館増戸分室運営業務委託選定審査委員会において審査した結果、次のとおり通知します。

1 件 名 中央図書館増戸分室運営業務委託（債務負担行為）

2 結 果 ※ 採用の有無により①又は②を記載

① 貴社の提案を採用します。

② 次の理由により、貴社の提案は採用されませんでした。

理由：〇〇〇〇のため

なお、本業務の提案等について、多くの時間と労力を費やされたことに対し、厚く御礼を申し上げます。

3 その他 ※ 必要な連絡事項、不採用者へは説明を求められる期間及び方法を記載

4 担当部署等

あきる野市中央図書館

〒197-0804 東京都あきる野市秋川一丁目 1 6 番地 2

電話番号：042-558-1108 FAX 番号：042-550-2243

メールアドレス：chuotosho@city.akiruno.lg.jp